

※記載されている内容は留学時の情報に基づくものです。

学部・学科および学年(留学時)	法学部政治学科4年
性別	女
留学先国・大学名	ブルネイ・ダルサラーム大学
留学期間	一か月

留学前あるいは留学中にどのような準備を行いましたか。

持ち物など念入りに準備をしたが、結局のところ使用する寮に予想以上に物がなく、現地で買い足さなければなりませんでした。具体的にいうと、アイロンやドライヤー完備と書いてあったが実際には無かったので、利用したい場合は持って行った方が良いです。英会話などの準備はしませんでした。高いレベルの英語が求められることはほとんど無かったので、なんとか乗り越えられました。

	日本円	現地通貨
航空券(往復)	8.5万円	
保険料(本学指定のもの)	1万円	
住居費	15万円(参加費)	
食費	1~1.5万円(寮で三食でしたが、個人的に外食した分です。)	
通信費	8千円	100ドル
おこづかい	2万円(水、洗剤、食器等生活用品購入費含む)	
その他()		
その他()		

なぜ留学をしようと思ったのか教えてください。

内定先企業で海外転勤をする可能性が非常に高く、その準備として英語力を高めたいと思いました。

留学先の国・地域および留学先大学を特に志望した理由があれば教えてください。

英語圏で最も安価に留学できること、学内の国際センターを通じた正式なプログラムであること、フィールドトリップが多く内容が魅力的であったことの三点から、ブルネイに決めました。

大学が所在する街の様子を教えてください。(街の雰囲気や治安、気候などについて)

治安は非常に良いです。忘れ物をして誰にも盗まれることはありません。そういった面では日本と同じような環境です。気候に関しては、赤道近くのため非常に強い太陽の光を感じます。湿度は日本と比べ低く感じたので汗はそんなにかくことなく過ごしやすいですが、水分をこまめにとらなければ体調を崩してしまうので要注意です。また室内と外の気温差が激しく、教室は寒いこともあるので長袖のはおりものを持っていくことをおすすめします。

留学先の国・地域の良い点・悪い点、またそこに留学するにあたって事前に準備したほうがよいことがあれば教えてください。

良い点は、日本と非常によく似た環境で英語を勉強できる点です。治安の面でも、現地のヒトの性格の面でも日本と共通するものを多々感じました。現地の学生の中で日本人は人気が高く、すぐに仲良くなることが出来ます。悪い点は、ゆったりとしすぎているところです。前日の夜中にスケジュールの変更が決まるということもよくあります。集合時間等が勝手に遅らされていたり、知らされないなどしてトラブルになることがありました。

プログラムを振り返って

1日のスケジュールについて教えてください。

朝7時ごろに朝食を食べ、授業がある日は午前が授業、午後がフィールドトリップやワークショップでした。授業のコマ数は少なく、プログラム全体で10コマ程度だったと思います。教授によっては訛りがひどくまったく聞き取れないこともありました。フィールドトリップでは様々な場所に連れて行ってくれます。フィールドトリップ等を通して、ほとんど有名な観光スポットの観光をすることができたので良かったです。

授業はいかがでしたか。(授業の行われ方・内容に関する日本との違い、課題・勉強量・時間 等について)

グループワークなどでは、論理的であるかや実用的であるかよりも、楽しむことや協力すること、ユーモア等を大事にする風潮がありました。課題は少なく、経済の授業中やOBBDキャンプで一回ずつグループ発表を行ったのと、最終週に、個人のフォトエッセイ250文字×2本・グループの思い出ムービー作成・グループの15分間プレゼンテーションの三つが課せられたただけでした。どれもクオリティ高くというよりは、グループで楽しみながら行うものという雰囲気でした。

課外活動はいかがでしたか。特に印象に残ったものがあれば教えてください。

日常生活はいかがでしたか。(寮生活、クラブ活動、ボランティア、学生交流、日本から持参するとよいもの等について)

想像以上に寮には何も置かれていなかったため、生活するために必要な洗剤、洗濯ネット、食器類、食器用洗剤、水筒、虫除け(部屋用)、マルチプラグ、シャンプーやリンス等は必要です。無くては買い物に行きたいというと連れて行ってってくれるので日常生活は不便ではありませんでした。ただ、現地の学生がついていないとどこにも外出できないのは少し不便でした。

留学をして得たもの、良かった点・悪かった点などを教えてください。

一か月ずっと集団で過ごすので、自己分析が進み自身の性格、集団における役割についての理解が深まりました。異なった宗教、文化を持つ友人がたくさんでき、自身の宗教に対する考え方も大きく変わりました。また毎日様々な場所に出かけ様々なことを体験できたので、コストパフォーマンスという面でも大変良い留学だったと思います。悪かった点は、夜の時間帯やプログラムの最後の三日間(パブリックホリデーでした)、出かけるために現地の学生と常に連絡を取りあわなければならなかったことです。公共交通機関がないので、車を出してくれる友人がいないと何もできません。出かける時は毎回、申し訳ない気持ちになりました。

以上